

基本目標Ⅳ 子どもの生きる力をはぐくむ

- (1) 学校教育の振興
- (2) 幼児期の教育の振興
- (3) 文化・スポーツ活動の振興
- (4) 子どもの生活力の向上

実績報告書

事業番号 4101

英語教育の充実

担当課： 教育指導課

計画掲載ページ： 98

事業区分： 新規

1 令和6年度事業実績

(1) 事業実績

中学校第1学年全生徒を対象に、日帰り体験型英語学習事業を実施した。中学校第2学年では希望者を対象に宿泊体験型英語学習事業めぐろイングリッシュ・キャンプを目黒区立ハケ岳林間学園にて実施した。
中学校全学年において都が実施する中学校英語スピーキングテストを通して、生徒一人ひとりが自分の英語を話す能力を把握することができた。

(2) 主な経費

日帰り体験型英語学習 8,805,010円
めぐろイングリッシュキャンプ 4,879,330円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

都の中学校英語スピーキングテストを活用し、生徒は自身の英語を話す能力を客観的に把握することができた。さらに、中学校外国語教育推進委員会において、各学校の授業改善に向けて都が発行した指導資料などについて担当教員に説明し、外国語指導についての理解を深めた。また、日帰り体験型英語学習事業及びイングリッシュ・キャンプは事業の効果検証を踏まえ、対象者などを変更して実施し、生徒が英語をすすんで話す機会とすることができた。

3 令和7年度の事業実施内容や改善点等

中学校英語スピーキングテストの結果を踏まえ、各小学校に対して都の「外国語に触れる機会の創出事業」の活用を促すとともに、実践的に英語を話す機会を確保するため、希望する小・中学校の児童・生徒を対象にオンラインALTを活用した「フレンディッド授業」を行った。さらに、生徒が英語を実践的に話す機会を設けるため、日帰り体験型英語学習事業やイングリッシュ・キャンプを引き続き実施した。

4 今後の課題や事業の方向性

中学校英語スピーキングテストの結果を踏まえ、児童・生徒の英語による対話の機会を増やすため、オンラインALTを活用した「フレンディッド授業」や、日帰り体験型英語学習事業やイングリッシュ・キャンプを引き続き実施する。

5 5年間（計画期間）の総合評価

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

実績報告書

事業番号 4102

プログラミング教育の充実

担当課： 教育指導課

計画掲載ページ： 98

事業区分： 新規

1 令和6年度事業実績

(1) 事業実績

学習用情報端末を活用し、小学校第5学年においては、総合的な学習の時間に位置付けてプログラミング体験学習を5時間、導入1時間、まとめ1時間の計7時間実施した。小学校第6学年においては、理科や総合的な学習の時間に位置付けてプログラミング体験学習を4時間、導入1時間、まとめ1時間の計6時間程度実施した。
また、理科のプログラミング教材としてプログラミングツール「MESH（メッシュ）の教材セット」を各小学校に貸与し、小学校第6学年の「電気の利用」の学習の中でプログラミング体験学習を実施した。

(2) 主な経費

なし

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

学習用情報端末の活用により、プログラミング的思考や、論理的思考力の育成を図るプログラミング教育の充実を図ることができた。

3 令和7年度の事業実施内容や改善点等

改定「目黒区立小学校プログラミング教育モデルカリキュラム」に基づき、各学年3時間程度、学校の実態に応じて実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

児童・生徒一人一台の学習用情報端末を活用したプログラミング教育の充実を図るとともに、教員の指導力向上のための研修を充実させていく。

5 5年間（計画期間）の総合評価

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

実績報告書

事業番号 4103

区立中学校の適正規模・適正配置の推進

担当課： 学校統合推進課

計画掲載ページ： 98

事業区分： 拡充

1 令和6年度事業実績

(1) 事業実績

令和6年度は、令和5年度に引き続き開校に向けた検討・取組を継続した。
「教育計画」「施設計画」「校章・校旗・校歌」「標準服・校則」「通学負担緩和・安全」「歴史的資料の保存・展示」の検討部会において、生徒、保護者、地域の意向を踏まえて検討を進めるとともに、校歌の音源制作、校則の検討、思い出写真の撮影など児童・生徒参加の機会を設けた。
また、各中学校の生徒間の教育活動・交流活動も継続して行い、自然宿泊体験や校外学習の合同実施、生徒会交流、部活動の合同練習などを行った。教員同士も開校に向けて教育活動の連携や教科指導における調整を進めた。
取組の周知では、開設準備ニュースの発行、保護者連絡システム、区ウェブサイト、区ウェブマガジン「めぐろプラス」など効果的な情報発信に努めた。

(2) 主な経費

生徒参加による学校づくり体制整備 4,033,920円／校歌編曲・音源制作 3,528,250円／部活動合同チームユニフォーム 2,313,608円／閉校記念碑の作成・設置 2,255,000円／開設準備ニュース・新校パンフレットの印刷 1,100,660円／専門部会等有識者謝礼 27,400円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

開校に向けた検討・取組では、生徒、保護者、地域の意向を踏まえて検討を進めるとともに、児童・生徒投票や生徒向けのワークショップを実施するなど、児童・生徒参加の機会を設けた。
取組の周知では、開設準備ニュースの発行、保護者連絡システム、区ウェブサイト、区ウェブマガジン「めぐろプラス」など効果的な情報発信に努めた。

3 令和7年度の事業実施内容や改善点等

開校に向けた検討・取組、生徒間の教育活動・交流活動を継続・強化、閉校記念式典の開催、閉校記念誌の発行、開校記念式典に向けた準備など、令和7年4月の開校に向けて必要な対応を着実に図ることができた。

4 今後の課題や事業の方向性

令和7年4月の目黒南中学校、目黒西中学校の開校によって事業は終了するが、目黒中央中学校、大島中学校の開校時と同様に、開校後に統合後の成果・課題に関するアンケートの実施を予定している。
なお、新校舎整備に向けた取組については、継続事業の「4112 学校環境改善」の枠組みにおいて取組を図っていく。

5 5年間（計画期間）の総合評価

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

実績報告書

事業番号 4104

学校ICT環境の整備

担当課： 学校ICT課

計画掲載ページ： 99

事業区分： 拡充

1 令和6年度事業実績

(1) 事業実績

令和4年3月策定の目黒区実施計画に基づき、令和6年度は、区立小学校8校、中学校2校の教育用ＩＣＴ機器（指導者用ＰＣ、大型提示装置等）及び校内ネットワーク更新（高速大容量化）を行った。

(2) 主な経費

構築委託経費 約0.7億円
ICT機器リース・保守費 約0.4億円（Ｒ7.1月～3月）
校内ネットワーク更新費 約1.3億円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（５段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （５段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

令和6年度に予定した機器更新及びネットワークの更新を予定通り実施した。

3 令和7年度の事業実施内容や改善点等

令和7年度は、区立小学校4校、中学校2校の教育用ＩＣＴ機器（指導者用ＰＣ、大型提示装置等）及び校内ネットワーク更新（高速大容量化）を行う。

4 今後の課題や事業の方向性

目黒区実施計画ならびに教育情報化推進計画として令和4年3月に策定した「MEGUROスマートスクール・アクションプラン」に基づき、学校ICT環境を整備していく。

5 5年間（計画期間）の総合評価

評価（５段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		